

⑤特別支援教育アクションプラン

地域で共に生き、共に育ち、支え合う津久見っ子！

一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実

1 ニーズを「つかむ」

一人ひとりの
教育的ニーズに
応じた指導・支援

2 支援体制「つくる」

早期からの
教育相談・
支援の充実

3 一貫して「つながる」

就学から中学校卒業までの
一貫した円滑なつながり

1 ニーズを「つかむ」～一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導・支援

★本人・保護者・学校・設置者の合意形成に基づく多方面からの支援の充実

- ①保護者・本人のニーズの確認をします。 (面談：巡回相談等の活用)
- ②合理的配慮による学びの深まりの提案をします。 (学びの方向性の確認)
- ③合意形成を行います。 (キーパーソンの活用)
- ④個別の指導計画を作成・活用します。(R2重点：支援が必要な児童生徒が対象)
- ⑤個別の教育支援計画の作成ならびに関係機関との連携

本人・保護者、学校、設置者の合意形成

- ①保護者等ニーズの確認
- ②合理的配慮による学びの深まりの提案
- ③合意形成

個別の教育支援計画
個別の指導計画

相談支援ファイル



保護者等のニーズに直接結びつく配慮でない場合には、「今できる配慮」と「将来的にめざす姿」との関係性を説明し、段階的に高めていきたいと思いますと話すのも一つの方法。

「ユニバーサルデザイン (UD)」の視点を授業や学級経営に生かす

☆校内研修で特別支援教育に関わる学習会の実施

「配慮の必要な児童生徒にとってはなくてはならない支援」
「すべての児童生徒にとって、あると便利な支援」
すべての児童生徒にとっての「分かる・できる」を保障する教育

2 支援体制を「つくる」～早期からの教育相談・支援の充実～

★ 関係機関との連携を推進します。

- (1) 特別支援連携協議会の開催
- (2) 地域自立支援協議会による幼稚園・保育園巡回訪問の実施
- (3) 就学児に係る情報交換会の開催（年間2回開催）
- (4) 「つくみっこ子育てホットライン～つながる絆～」の活用
- (5) 市5歳児健診での健康推進課との連携
- (6) 市就学支援委員会・調査部会の充実
- (7) 津久見市巡回相談・臼杵支援学校巡回相談の実施
- (8) 専門家チーム相談会（年間2回開催）
- (9) 社会福祉課、健康推進課、こども発達支援事業所「さくら」との連携
- (10) 「個別の指導計画」推進教員と連携しての作成・活用の充実



(7) 津久見市巡回相談
津久見市（佐藤百合子 臨床心理士）
R2年度実績 53件（前年+22）
臼杵支援学校
R2年度実績 19件（前年-31）

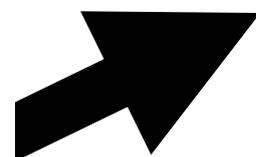
★ 校内支援体制の充実を図ります。

- (1) 校内委員会を設置し、その役割の充実を図ります。（特別支援教育コーディネーターの活用）
- (2) 校内の教職員の理解推進と専門性の向上に努めます。（個別の指導計画推進教員・

3 一貫して「つながる」～就学から中学校卒業まで一貫した円滑なつながり～

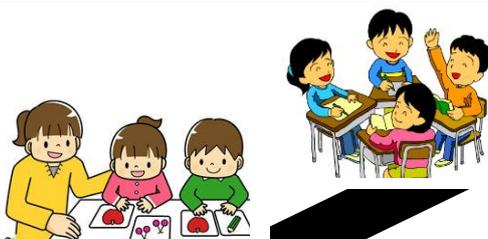
【早期からの教育相談】

本人・保護者の了解を得たうえで、気づき段階からの相談内容や保護者の願いなどの情報を一元化して、成長に合わせて新たな情報を追加しながら引き継ぐことにより、進学進級時の本人・保護者の不安を解消します。



連携・協力・情報共有

子どもに関わる人全員が同じ目標を持つ！



保健師

保育士

幼稚園教諭

小中高教諭

特別支援学校教諭

教育委員会

★ 幼保・小・中の連携を推進します。

- (1) 津久見市特別支援連携協議会を核とした支援システムの構築
- (2) アプローチカリキュラム・スタートカリキュラムの作成（小・中で作成）
- (3) 「津久見市相談支援ファイル」の活用推進（就学 ⇄ 小中 ⇄ 進学・就労へ）
- (4) 幼保連絡協議会の開催、及び連携強化の推進